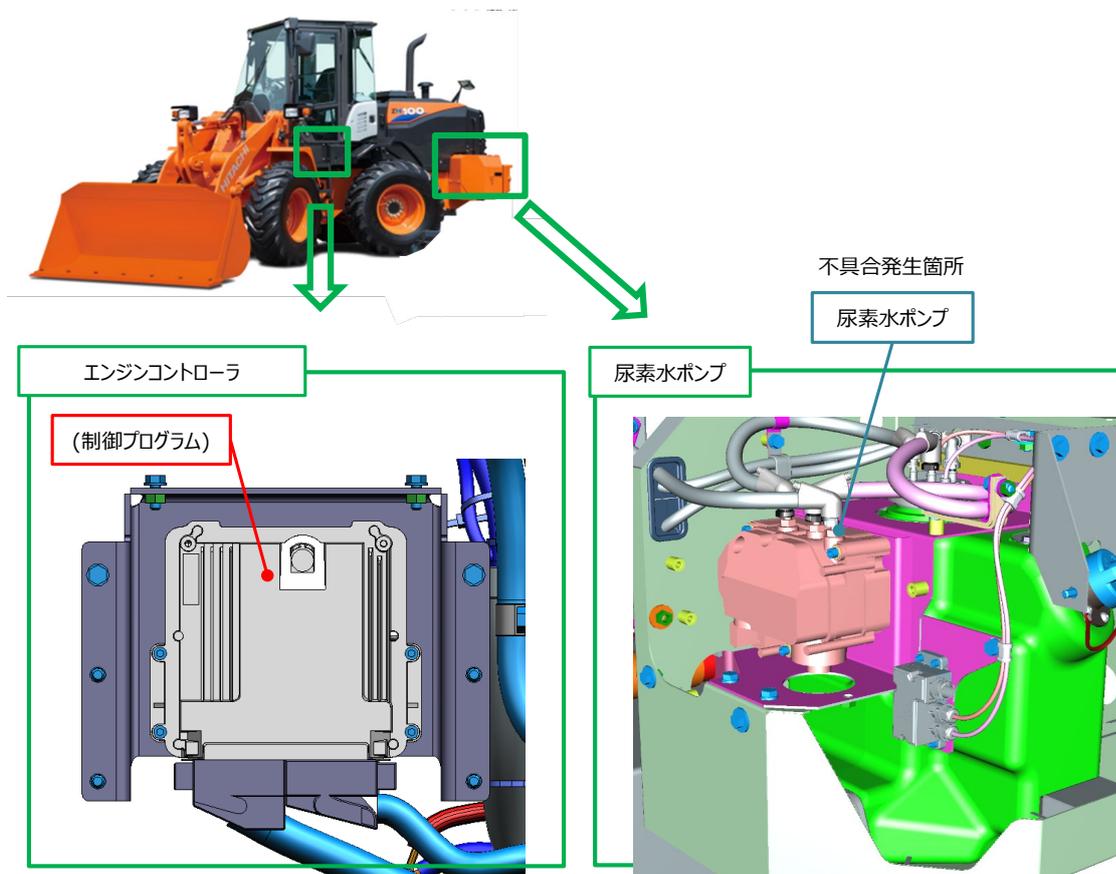


改善箇所説明図



注: は改善部品を示す。

不具合発生箇所の構造、装置又は性能の状況及びその原因

ショベル・ローダの排気ガス後処理装置(尿素SCRシステム)において、起動時、尿素水ポンプに閾値を超える突入電流が発生する場合があります。これによりエンジンコントローラは尿素水ポンプ電源回路がショートしたと誤検知して、尿素水ポンプの電源を遮断するため警告灯が点灯することがある。そのままの状態で使用を続けると、フェールセーフ制御となり、原動機の出力が低下するおそれがある。

改善措置の内容

全車両、エンジンコントローラの制御プログラムを対策プログラムに変更する。

識別: エンジンコントローラカバーに青色ペンチェックする。

